

地下水使用合理化計画実施状況報告書

年 月 日

熊本県知事 様

報告者 〒
 住所
 (主たる事務所の所在地)
 氏名
 (法人等にあつては名称及び代表者の氏名)
 電話 担当()

熊本県地下水保全条例第 32 条の 4 第 3 項の規定により、地下水使用合理化計画の実施状況について、次のとおり報告します。

様式 08	揚水設備の設置場所		年間採取量	m ³
井戸の番号及び本数 (複数ある場合には全 て記入)			地下水の用途	1 農業用 2 水産養殖用 3 工業用 4 建築物用 5 水道用 6 家庭用 7 その他 ()
		計 本		

合理化の方策	合理化の具体的な内容	数 量	合理化実施量	
循環・再利用 水量	冷却塔(クーリングタワー)	台	m ³ /年	
	ボイラー等のドレン水回収	台	m ³ /年	
	洗浄用水等の循環・再利用	台	m ³ /年	
	浴場水等の循環・再利用(プール・池等を含む。)	台	m ³ /年	
		台	m ³ /年	
		台	m ³ /年	
	その他	中水道設備	台	m ³ /年
		台	m ³ /年	
		台	m ³ /年	
小 計 ①			m ³ /年	
有効活用 水量	節水機器の設置	節水トイレ	箇所	m ³ /年
		節水コマ	栓	m ³ /年
				m ³ /年
	雨水利用設備の設置			m ³ /年
				m ³ /年
				m ³ /年
	その他			m ³ /年
			m ³ /年	
小 計 ②			m ³ /年	
合理化実施量の合計(①+②)			m ³ /年	
地下水採取量	③	m ³ /年	上水道使用量	④ m ³ /年
水の循環率			① ÷ (①+③+④)	%
特記事項				

備考 1 記載欄が不足するときは、別紙を使用してください。
 2 内容のわかる写真、図面、資料等があれば適宜添付してください。